

シラバス

令和8年度

学校名: 専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科(2年制)・1年次	授業方法	講義・実習	講義時期	通年
授業科目	総合学習Ⅰ	担当者	吉原亜矢子	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	「自律」をテーマに自ら考え行動出来る力を総合的に学ぶ時間として設定する。またSGDsを通して自ら問題発見脳力・問題解決能力を身につけ、積極的に学ぶ(マネブ)環境を作り、総合学習成果の発表・実践の場とする。				
到達目標	①ホームルームや担任とのガイダンスなどクラス単位の中で主体性をもって発言行動できる ②イベントの目的や規則などを守り他の存在を意識して行動発言できる。 ③学校独自の就職活動規則や業界一般の活動のスケジュールや慣習などを理解し、他者と協調した就職活動ができる				
授業計画	総授業時間数 56時間 授業回数 56回 1回授業 45分				授業時間数
	1	LHR ロングホームルーム(沖専各体育大会含む)			44
	2	学校行事(新入生歓迎BP・全体運動会)			12
	3				
	4				
	5				
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
		科目単位数		1	合計時間数
教科書	オリジナルプリント				
時間外 学習	1. 学生クレドの項目を普段の学校生活にて各自で実践する(立ち止まって挨拶、身だしなみ等)				
	2. 学校行事(ビーチパーティや学園祭等)に関しては時間外で準備対応等がある。				
成績評価 方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価				
	学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備考		
実務経験紹介	—				

シラバス

令和8年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科(2年制)・1年次		授業方法	講義・演習	講義時期	通年
授業科目	ヒューマンエデュケーションⅠ(志学Ⅰ)		担当者	吉原亜矢子	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	教育理念と学生行動指針に沿い、行動の仕方、心の持ち方、あるべき姿を深く学び考え、社会から必要とされ続ける“人財”となるべく基本的思考、行動習慣を身につけていく。					
到達目標	①学生クレドの9項目を理解し、説明することができる。 ②クレドに基づいて考え行動し、学校生活を送ることができる。					
授業計画	総授業時間数 24時間 授業回数 24回 1回授業 45分					授業時間数
	1	序章「志学」背景・授業のねらい				1
	2	志学Ⅰ 学習目標				1
	3	第1章 感謝				4
	4	第2章 感動				2
	5	第3章 思いやり・気配り				2
	6	第4章 明朗				1
	7	第5章 挨拶				1
	8	第6章 素直				2
	9	第7章 プラス思考				2
	10	第8章 チャレンジ精神				2
	11	第9章 永久戦略				2
	12	学生クレド理解度テスト				2
	13	総まとめ 学生による発表				2
	14					
	15					
	科目単位数			1	合計時間数	24
教科書	オリジナルプリント					
時間外 学習	読書					
	学生クレドの項目を普段の学校生活にて各自で実践する(感謝・思いやり・積極性等)					
成績評価 方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価					
	学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備考			
実務経験紹介	—					

シラバス

令和8年度学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科(2年制)・1年次		授業方法	演習・講義		講義時期	通年	
授業科目	エアライン概論Ⅰ		担当者	企業		科目必修区分	必修	
授業概要 (目的)	国内・国際を含め航空会社についての業務知識の習得・演習・実習および企業連携授業においては企業の方から直接的に知識・技術習得の機会とする。							
到達目標	①エアライン業界の基礎知識を備えている。 ②航空業界またグラントスタッフとしての必要な素養を理解することが出来る。 ③グラントスタッフの業務の流れを理解することが出来る。							
授業計画	総授業時間数		20時間	授業回数	10回	1回授業	45分	授業時間数
	1	企業連携授業(JLSAO)						10
	2	企業連携授業(OKAAP)						10
	3							
	4							
	5							
	6							
	7							
	8							
	9							
	10							
	11							
	12							
	13							
	14							
	15							
				科目単位数		1	合計時間数	
教科書	オリジナルプリント							
時間外 学習	空港スリーレターコード、専門用語を覚える							
	自宅課題プリント暗記(確認テスト有)							
成績評価 方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価							
	学校基準により4段階評価とする							
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備考					
実務経験紹介		https://www.irc.ac.jp/information/						

シラバス

令和8年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科(2年制)・1年次		授業方法	講義・講義		講義時期	前期
授業科目	国際航空貨物取扱基礎		担当者	市原瑞貴		科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	国際航空貨物輸送の基礎知識、時刻表や運賃計算等を学ぶ。						
到達目標	①国際航空貨物の時刻表の見方を理解できる。 ②貨物の端数処理、適用重量、運賃計算ができる。 ③前期末テストで合格点(100点満点中60点以上)を取得できる。						
授業計画	総授業時間数 22時間 授業回数 22回 1回授業 45分						授業時間数
	1	国際航空貨物について					2
	2	航空貨物の時刻表のみかた					4
	3	端数処理について					4
	4	IATAエリア/サブエリア					2
	5	カントリーコード					1
	6	時差計算					1
	7	運賃計算について					6
	8	期末テスト					2
	9						
	10						
	11						
	12						
	13						
	14						
	15						
				科目単位数	1	合計時間数	22
教科書	オリジナルプリント						
時間外 学習	空港スリーレターコード、専門用語を覚える						
	自宅課題プリント暗記(確認テスト有)						
成績評価 方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価						
	学校基準により4段階評価とする						
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備考				
実務経験紹介	https://www.irc.ac.jp/information/						

シラバス

令和8年度 学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科(2年制)・1年次		授業方法	演習・講義		講義時期	通年
授業科目	エアライン実務Ⅰ－①		担当者	吉原亜矢子・喜名和歌子・市原瑞貴・企業		科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	航空会社で働くために必要な「技」「知識」「現場の体験」を学びます。まずは、飛行機の予約などを出す専門の機械操作を練習し、検定合格を目指す。また、「保安」を意識しながら救命救急(応急処置等)の方法を学ぶ。実際に久米島空港へ行き、現場の仕事を間近で体験し、就職意欲を高める。						
到達目標	①エアライン業界の基礎知識を備えている。 ②救命救命や応急処置等の流れが理解できる。 ③グランドスタッフの業務の流れを理解することが出来る。						
授業計画	総授業時間数 66時間 授業回数 66回 1回授業 45分						授業時間数
	1	ANA INFINI検定対策					28
	2	救命救急法(Emergency Fast Response資格取得)					18
	3	航空会社研修(久米島研修)					20
	4						
	5						
	6						
	7						
	8						
	9						
	10						
	11						
	12						
	13						
	14						
	15						
		科目単位数				2	合計時間数
教科書	オリジナルプリント INFINIテキスト						
時間外 学習	空港スリーレターコード、専門用語を覚える						
	自宅課題プリント暗記(確認テスト有)						
成績評価 方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価						
	学校基準により4段階評価とする						
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備考				
実務経験紹介		https://www.irc.ac.jp/information/					

シラバス

令和8年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科(2年制)・1年次		授業方法	演習・講義		講義時期	通年
授業科目	エアライン実務Ⅰ－②		担当者	吉原亜矢子・喜名和歌子・市原瑞貴・企業		科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	客室乗務員の業務の流れを深く理解し、求められる役割やプロ意識を学びます。さらに、授業で習得した知識やスキルを韓国研修で実践することで、国際的な視点と実践力を兼ね備えた、航空業界の基礎を築きます。						
到達目標	①エアライン業界の基礎知識を備えている。 ②客室乗務員としての役割・業務が理解できる。 ③韓国研修において実践的なロールプレイができる。						
授業計画	総授業時間数 66時間 授業回数 66回 1回授業 45分						授業時間数
	1	客室乗務員の業務内容・役割について(ロールプレイ含む)					16
	2	航空会社研修(韓国研修)					50
	3						
	4						
	5						
	6						
	7						
	8						
	9						
	10						
	11						
	12						
	13						
	14						
	15						
				科目単位数		2	合計時間数
教科書	オリジナルプリント						
時間外 学習	空港スリーターコード、専門用語を覚える						
	自宅課題プリント暗記(確認テスト有)						
成績評価 方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価						
	学校基準により4段階評価とする						
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備 考				
実務経験紹介		https://www.irc.ac.jp/information/					

シラバス

令和8年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科(2年制)・1年次		授業方法	講義・演習	講義時期	後期
授業科目	沖縄観光概論Ⅰ		担当者	仲井間 利加子	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	沖縄の自然、歴史、文化を深く理解し、観光客へ魅力を伝える。美しいビーチ、世界遺産、琉球料理、伝統工芸など、多彩な沖縄観光を学びます。					
到達目標	①沖縄の地理・概要を知ること ②しまくとぅばのあいさつを覚えること ③沖縄の文化を知ること(ブクブク茶・食文化・工芸・芸能等)					
授業計画	総授業時間数 34時間 授業回数 34回 1回授業 45分					授業時間数
	1	沖縄観光とは？メラビアン の法則・ペーパー紹介				2
	2	沖縄の市町村・概要				12
	3	平和学習・戦後79年目 DVD鑑賞「対馬丸」 感想文提出				2
	4	エアライン中部バス研修(事前学習含む)				8
	5	沖縄の年中行事				10
	6					
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
				科目単位数	2	合計時間数
教科書	オリジナルプリント					
時間外 学習						
成績評価 方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備考			
実務経験紹介						

シラバス

令和8年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科(2年制)・1年次		授業方法	講義・演習	講義時期	通年
授業科目	実用英語 I ①②		担当者	新里・ノール・森永・知花	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	・過去問・模試演習を通して、1・2次試験の出題傾向を認識する。 ・英検合格に必要な英語力(語彙・文法・読解・ライティング、リスニング)を習得する。					
到達目標	・英検出題頻度の高い1,000語を理解できる。 ・英文法の基礎を理解し、30～100語の英作文を作成する事ができる。 ・社会生活に必要な英語を理解し、使用する事ができる。					
授業計画	総授業時間数 104時間 授業回数 104回 1回授業 45分					授業時間数
	1	オリエンテーション				2
	2	実力診断テスト(模擬試験)				4
	3	大問2対策: 語彙・イディオム、長文読解(空所補充)				10
	4	大問3対策: 語彙・イディオム、長文読解(Email、長文読解)				10
	5	大問4対策①: 語彙・イディオム、ライティング(要約/Email)				10
	6	大問4対策②: 語彙・イディオム、ライティング(英作文)				10
	7	第1回～第4回 模擬試験(過去問題)、解答解説				30
	8	1次試験対策総まとめ				6
	9	2次試験対策(問題内容・解答方法、質問応答練習、模擬面接)				22
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
		科目単位数			3	合計時間数
教科書	2025年度版過去全6回全問題集(旺文社)、でる順パス単(旺文社)他					
時間外 学習	単語学習、ライティング(要約/Email、英作文)他					
成績評価 方法	【出席10P】【授業態度10P】【確認テスト20P】【提出課題20P】【評価テスト40P】で評価					
	学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備考			
実務経験紹介						

シラバス

令和8年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科(2年制)・1年次		授業方法	演習		講義時期	前期		
授業科目	Listening I		担当者	新里玲子		科目必修区分	必修		
授業概要 (目的)	・過去問・模試演習を通してリスニング問題の出題傾向を認識する。 ・英検またはTOEIC高スコア取得に必要なリスニングスキルを身に着ける。								
到達目標	・各英検・TOEICリスニング問題を聞いて質問を解くことができる。 ・リスニング問題正答率が70%以上								
授業計画	総授業時間数 52時間 授業回数 52回 1回授業 45分						授業時間数		
	1	オリエンテーション・トレーニング手法の確認						2	
	2	演習問題						8	
	3	スクリプト確認・シャドーイング・ディクテーション						26	
	4	過去問題						16	
	5								
	6								
	7								
	8								
	9								
	10								
	11								
	12								
	13								
	14								
	15								
		科目単位数				1	合計時間数	52	
教科書	2026年度版過去全6回全問題集(旺文社自作プリント)								
時間外 学習	週1回ディクテーション課題								
成績評価 方法	【出席5P】【授業態度5P】【確認テスト10P】【提出課題10P】【評価テスト70P】で評価 学校基準により4段階評価とする								
担当詳細	1. 実務家		2. 教員		備 考				
実務経験紹介		—							

シラバス

令和8年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科(2年制)・1年次		授業方法	講義・演習		講義時期	前期	
授業科目	Grammar I		担当者	新里玲子		科目必修区分	必修	
授業概要 (目的)	英文法の基礎を固め、文法的に正確な英文を作成する能力を身に着ける。							
到達目標	・英語4技能の定着に必要な不可欠な英文法力を身に付ける。 ・テーマに沿った40文字～100文字の英作文を作ることができる。							
授業計画	総授業時間数		52時間	授業回数	52回	1回授業	45分	授業時間数
	1	オリエンテーション/実力診断テスト						2
	2	現在形・過去形・現在完了						6
	3	受動態・動詞活用						6
	4	未来形・助動詞・動詞						6
	5	There/It、疑問文・間接話法						6
	9	代名詞・所有格・形容詞・副詞						6
	10	文法まとめ、確認テスト						2
	12	演習問題						18
	13							
	14							
	15							
				科目単位数		3	合計時間数	
教科書	Raymond Murphy『マーフィーのケンブリッジ英文法(中級編)第4版』 (Cambridge University Press)							
時間外 学習	単語学習・宿題他							
成績評価 方法	【出席15P】【授業態度15P】【確認テスト20P】【提出課題20P】【評価テスト30P】で評価							
	学校基準により4段階評価とする							
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備考					
実務経験紹介		—						

シラバス

令和8年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科(2年制)・1年次		授業方法	演習		講義時期	前期	
授業科目	Reading&Vocabuyrary I ①②		担当者	新里・ノール・森永・知花		科目必修区分	必修	
授業概要 (目的)	・英検およびTOEICの頻出語彙をマスターし、限られた時間内で正確に英文を理解する「戦略的読解力」を養成する。							
到達目標	・接頭辞・接尾辞や文脈から意味を推測でき、試験頻出の重要語彙1,500語を適切に識別できる。 ・パラグラフごとの要旨を素早く掴む「スキミング」と、特定の情報を探し出す「スキヤニング」を使い分け、制限時間内に問題を解くことができる。 ・英検・TOEIC リーディング問題の正答率60%以上							
授業計画	総授業時間数		56時間	授業回数	56回	1回授業	45分	授業時間数
	1	基礎構築						10
	2	英検・TOEIC対策						28
	3	複合パッセージ攻略						10
	4	模擬試験・解答解説・振り返り						8
	5							
	6							
	7							
	8							
	9							
	10							
	11							
	12							
	13							
	14							
	15							
		科目単位数				1	合計時間数	56
教科書	2026年度版過去全6回全問題集(旺文社)、でる順パス単(旺文社)他							
時間外 学習	単語学習(学習アプリ使用)他							
成績評価 方法	【出席10P】【授業態度10P】【確認テスト20P】【提出課題10P】【評価テスト50P】で評価							
	学校基準により4段階評価とする							
担当詳細	1. 実務家		2. 教員		備考			
実務経験紹介		—						

シラバス

令和8年度

学校名: 専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科(2年制)・1年次		授業方法	演習	講義時期	通年
授業科目	英語コミュニケーションⅠ		担当者	Dan Antonsen	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	This course is designed to equip students with practical English communication skills necessary for their future careers and daily interactions. The focus will be on developing fluency, accuracy, and confidence in speaking and listening through engaging activities and real-world scenarios.					
到達目標	Through Oral Presentations and Practical Application Exams increase students ability to understand and converse in English Conversation.					
授業計画	総授業時間数 52時間 授業回数 52回 1回授業 45分					授業時間数
	1	Gakkenオンライン				20
	2	Self Introduction & Knowing Each Other				2
	3	Getting Acquainted,Role Play/Sent Prac/Vocabulary				2
	4	Daily Conversation, "What did you do/What will you do"				2
	5	Emotions Vocabulary,Role Play/Sent Prac/Vocabulary				2
	6	Good MannersRole Play/Sent Prac/Vocabulary				2
	7	Work related English (Common)Role Play/Sent Prac/Vocabulary				2
	8	Talking about FamilyRole Play/Sent Prac/Vocabulary				2
	9	Helping, and assisting related EnglishRole Play/Sent Prac/Vocabulary				2
	10	Review, "Mini Quiz"				2
	11	Health and illness EnglishRole Play/Sent Prac/Vocabulary				2
	12	Weather related EnglishRole Play/Sent Prac/Vocabulary				2
	13	Opposites, Hard&Soft, Hot &ColdRole Play/Sent Prac/Vocabulary				2
	14	Time and Numbers Role Play/Sent Prac/Vocabulary				2
	15	English through communication Role Play/Sent Prac/Vocabulary				2
	16	Review, Practice, and PreparationRole Play/Sent Prac/Vocabulary				2
	17	Oral Quiz/Test /Review Feed Back Test Results				2
	18					
	19					
	20					
	科目単位数			1	合計時間数	52
教科書	Beginning English & English For Air Crew, prints and worksheets					
時間外 学習	Practical Exam preparation, announcement memorization, quiz and exams. Class review					
	①自宅学習課題あり					
成績評価 方法	Written tests(30%) Oral exams (30%) Quizzes; Written & Oral (20%) Attitude (10%)					
	Participation (10%)					
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備考			
実務経験紹介						

シラバス

令和8年度

学校名: 専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科(2年制)・1年次		授業方法	演習・講義		講義時期	通年
授業科目	情報Ⅰ(Word・Excel)①②		担当者	吉原亜矢子・喜名 和歌子		科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	PC操作の基本 ワード及びエクセルの基本操作を身に付ける事を目的とし、実践的なトレーニングを実施する。						
到達目標	①日本語ワープロ検定3級・Excel(表計算)3級 それ以上の級の取得 ②ブラインドタッチに慣れる						
授業計画	総授業時間数 50時間 授業回数 50回 1回授業 45分						授業時間数
	1	ワープロ検定について説明					2
	2	基本タイピング練習					4
	3	受験級決め速度テスト					2
	4	速度 計測					6
	5	通信文のレイアウトについて説明・練習					2
	6	通信文練習					4
	7	通信文 計測					4
	8	表計算作成についての説明					4
	9	四則計算、関数の説明					4
	10	3級模擬問題					18
	11						
	12						
	13						
	14						
	15						
				科目単位数	1	合計時間数	50
教科書	日本語ワープロ検定試験 日本語ワープロ 模擬問題集 3級						
時間外 学習	ホームポジションの習得の理解						
	自宅学習課題あり						
成績評価 方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価						
	学校基準により4段階評価とする						
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備考				
実務経験紹介		—					

シラバス

令和8年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科(2年制)・1年次		授業方法	講義・演習		講義時期	後期	
授業科目	秘書概論Ⅰ①②		担当者	吉原亜矢子		科目必修区分	必修	
授業概要 (目的)	社会人として必要とされる資質や職務知識・一般知識を習得する。また実技においては社会において必要不可欠なマナー接遇の実践を行い、基礎を身につけます。							
到達目標	①秘書検定の検定勉強を通して、基本的な社会人の基礎的知識を理解することができる。 ②秘書検定3級の取得							
授業計画	総授業時間数		58時間	授業回数	58回	1回授業	45分	授業時間数
	1	秘書検定について						1
	2	理論分野(必要とされる資質・職務知識・一般知識)						8
	3	確認テスト						3
	4	マナー接遇分野						10
	5	確認テスト						2
	6	技能分野(ビジネス文書作成・文書の取り扱い・文書資料管理)						18
	7	確認テスト						6
	8	模擬テスト(全4回)解答&解説						10
	9							
	10							
	11							
	12							
	13							
	14							
	15							
				科目単位数		3	合計時間数	
教科書	秘書検定3級クイックマスター ワープロ&Excel過去問題集							
時間外 学習	休暇課題 社会人としての基礎用語							
成績評価 方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価							
	学校基準により4段階評価とする							
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備考					
実務経験紹介		—						

シラバス

令和8年度

学校名:専修学校インターナショナルリポートカレッジ

学科・学年	エアライン科(2年制)・1年次		授業方法	演習・講義		講義時期	通年
授業科目	キャリアデザインⅠ(就職実務Ⅰ)		担当者	吉原亜矢子		科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	就職活動で大きな要素を占める面接スキルの向上を図る。面接者の意図を理解し、企業の想いを知る事でよりよいキャリア形成を育む。						
到達目標	①自己について理解し、言語化することができる。 ②自分の考えをわかりやすく相手に伝えることができる。 ③身だしなみの重要性を認識し好感の持てる応答ができる						
授業計画	総授業時間数 22時間 授業回数 22回 1回授業 45分						授業時間数
	1	履歴書作成・エントリー内容作成					2
	2	自己分析					4
	3	業界理解					4
	4	エントリーシート作成・ディスカッション対策					4
	5	グループ面接時の入退室＋質疑応答（センスアップセミナーに向けての準備）					4
	6	グループ面接（就職採用試験に向けて頻出質問より質疑応答）					4
	7						
	8						
	9						
	10						
	11						
	12						
	13						
	14						
	15						
		科目単位数				1	合計時間数
教科書	オリジナルプリント						
時間外 学習	発声練習・鏡を見ながら笑顔のチェック						
	クラスメイトと向かい合って質疑応答の練習をする						
成績評価 方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価						
	学校基準により4段階評価とする						
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備考				
実務経験紹介		https://www.irc.ac.jp/information/					

シラバス

令和8年度

学校名:専修学校インターナショナルリポートカレッジ

学科・学年	エアライン科(2年制)・1年次	授業方法	演習・講義	講義時期	通年	
授業科目	キャリア開発実践Ⅰ	担当者	藤吉綾子	科目必修区分	必修	
授業概要 (目的)	実際の面接試験を想定し、入退室から質疑応答までの一連の流れを練習します。面接官役からのフィードバックで、話し方や内容をブラッシュアップし、本番での対応力を高めます。					
到達目標	①自己について理解し、言語化することができる。 ②自分の考えをわかりやすく相手に伝えることができる。 ③身だしなみの重要性を認識し好感の持てる応答ができる					
授業計画	総授業時間数 70時間 授業回数 70回 1回授業 45分				授業時間数	
	1	エントリーシート作成・面接			8	
	2	グループ面接時の入退室＋質疑応答（センスアップセミナーに向けての準備）			30	
	3	グループ面接（就職採用試験に向けて頻出質問より質疑応答）			24	
	4	ディスカッション対策			8	
	5					
	6					
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
		科目単位数			2	合計時間数
教科書	オリジナルプリント					
時間外 学習	発声練習・鏡を見ながら笑顔のチェック					
	クラスメイトと向かい合って質疑応答の練習をする					
成績評価 方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価					
	学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備考			
実務経験紹介		https://www.irc.ac.jp/information/				

シラバス

令和8年度

学校名: 専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科(2年制)・1年次	授業方法	講義・演習	講義時期	後期
授業科目	ビジネス基礎能力Ⅰ	担当者	大原簿記公務員専門学校	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	就職試験で頻出される一般常識、SPIなどの筆記試験対策を、基礎から応用まで行います。幅広い分野を基礎から丁寧に解説します。				
到達目標	採用試験における一般学力の出題傾向を正確に把握する: 過去問分析などを通して、どのような分野からどのような形式で出題されるのかを理解し、問題を解くことができる。 出題傾向に基づいた解答方法を理解し、実戦で活用できる: 習得した知識を基に、問題に対する効率的かつ効果的な解答方法を身につけ、実際の試験で得点が取れるようにします。				
授業計画	総授業時間数 26時間 授業回数 26回 1回授業 45分				授業時間数
	1	集合			2
	2	推論・順序			2
	3	判断推理順序			2
	4	推論 リーグ戦			2
	5	売買算			2
	6	推論・論理			2
	7	順列			2
	8	推論・サイコロ			2
	9	数的推理・推論問題・虫食い算			2
	10	復習(反復練習)			8
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	科目単位数 1			合計時間数 26	
教科書	最新最強の適性検査クリア問題集 '24年度 すららネット				
時間外 学習	テキストの復習、ニュースを見る				
	日常生活で意識して敬語を使う				
成績評価 方法	家庭学習課題提出、出席率、授業態度、確認テスト、期末テストの結果により				
	総合的に評価する。				
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備考		
実務経験紹介		—			

シラバス

令和8年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科(2年制)・1年次		授業方法	講義・演習		講義時期	前期	
授業科目	マーケティングジャーナルⅠ		担当者	喜名 和歌子		科目必修区分	必修	
授業概要 (目的)	自分自身の思考や感情を整理し、相手にわかりやすく伝え言語化する。 新聞などを活用し、社会の動きに対する理解を深めるとともに、自分自身の考えを的確に言語化する力・ 人前で自信をもって話す力といった表現力の向上を目指す。							
到達目標	自己について理解し、言語化し表現することができる。 自分の思いや考えをわかりやすく相手に伝えることができる。(面接対策)							
授業計画	総授業時間数		34時間	授業回数	34 回	1回授業	45分	授業時間数
	1	表現力とは何か						2
	2	気付く力						6
	3	ロジカルシンキング(論理的思考)						6
	4	語彙力						6
	5	要約力						6
	6	履歴書作成・エントリー内容作成						7
	7	振り返り						1
	8							
	9							
	10							
	11							
	12							
	13							
	14							
	15							
		科目単位数				2	合計時間数	34
	教科書	テキストなし・オリジナルプリント(新聞等活用)						
時間外 学習	エントリーシート作成・新聞レポート							
成績評価 方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価							
	学校基準により4段階評価とする							
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備考					
実務経験紹介		—						

シラバス

令和8年度

学校名：専修学校インターナショナルリポートカレッジ

学科・学年	エアライン科(2年制)・1年次		授業方法	演習	講義時期	通年
授業科目	チームベースドプロジェクトⅠ		担当者	吉原 亜矢子	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	学園祭の企画・運営を通じ、計画性や組織での責任感、現場での実践的な対応力を主体的に養う。					
到達目標	仲間を思いやり、協力して物事を進めることができる。 目標に向かって自ら考え行動することができる。					
授業計画	総授業時間数 30時間 授業回数 30回 1回授業 45分					授業時間数
	1	キックオフ(目的共有、チームビルディング、役割分担)				2
	2	コンセプト立案(ターゲット設定、メインテーマの決定)				2
	3	企画詳細・予算案(各セクションの具体案作成、予算配分・収支計画)				2
	4	企画プレゼン(企画発表、フィードバック、ブラッシュアップ)				2
	5	制作・渉外(広報物作成、備品購入、外部交渉etc.)				2
	9	進捗共有(各チームの状況共有、問題点・解消)				2
	10	運営マニュアル作成(当日の動線確認、緊急対応フロー、シフト作成)				4
	12	最終確認(会場設営、予行演習など)				2
	13	本番2日間(運営、トラブル対応、来場者対応)				10
	14	撤収・振り返り				2
	15					
				科目単位数	2	合計時間数
教科書						
時間外 学習	学生クレドを意識し、授業で学び考えた自分の行動案を実践する。					
成績評価 方法	【出席率(20P)】【授業態度(20P)】【毎回の授業レポート(60P)】					
	学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備考			
実務経験紹介		—				

シラバス

令和8年度		学校名: 専修学校インターナショナルリゾートカレッジ						
学科・学年	エアライン科(2年制)・1年次		授業方法	演習		講義時期	前期	
授業科目	論理的思考法(ロジカルシンキング)		担当者	鈴木幹直		科目必修区分	必修	
授業概要 (目的)	エアライン業界や空港、観光など沖縄県の具体的な課題をテーマにデザイン思考の5つのプロセス(「共感」「問題提起」「創造」「試作」「テスト」)の演習を通してデザイン思考を理解することでロジカルシンキング(論理的思考)を身につける。他者の意見を理解し、さらに深掘りしたコミュニケーション能力を身につける。							
到達目標	1, デザイン思考の5つのプロセスを理解することでロジカルシンキング(論理的思考)を身につけることができる。 2, グループでの話し合いと共に生成AIを活用することで多角的により深い課題解決案を出すことができる 3, 今後の授業課題や実社会の課題に向き合ったときにでデザイン思考を活用し、論理的に課題可決を図ることができる							
授業計画	総授業時間数		30時間	授業回数	30回	1回授業	45分	授業時間数
	1	ジカルシンキング(論理的思考)とデザイン思考の関係性について (デザイン経営宣言、デザイン思考の5つのプロセス) 沖縄の課題について(沖縄に出店したい業者の課題解決案を探る)					2	
	2	デザイン思考①「共感」について考える デザイン思考②「問題提起」(課題の本質)について考える デザイン思考③「創造」(課題可決のためのアイデア出し) デザイン思考④「試作」(プロトタイプ)					2	
	3	デザイン思考⑤「テスト」 市場に出すことを前提とした「試作」をプレゼンテーションし、クラス全員からの意見を「テスト」とし、グループで共有する					2	
	4	エアライン業界での「課題」をデザイン思考で考える1 「地上でのイライラ」を解消する:空港・地上職のUX改善 空港は「待ち時間」と「不安」の宝庫です。ここをロジカルに分析し、デザイン思考でワクワクに変えるテーマ。指定のテーマ3案からグループごとに話し合い、課題を決定。 デザイン思考①「共感」について考える(仮設⇒空港見学⇒振り返り)					2	
	5	デザイン思考②「問題提起」(課題の本質)について考える デザイン思考③「創造」(課題可決のためのアイデア出し) デザイン思考④「試作」(プロトタイプ)					2	
	6	デザイン思考⑤「テスト」 市場に出すことを前提とした「試作」をプレゼンテーションし、クラス全員からの意見を「テスト」とし、グループで共有する					2	
	7	エアライン業界での「課題」をデザイン思考で考える2 「機内サービスの再定義」:CAの視点×持続可能性 限られたリソース(時間・空間・重量)の中で、最高の価値を提供するためのテーマ。 指定のテーマ3案からグループごとに話し合い課題を決定。 デザイン思考①「共感」について考える					2	
	8	デザイン思考②「問題提起」(課題の本質)について考える デザイン思考③「創造」(課題可決のためのアイデア出し) デザイン思考④「試作」(プロトタイプ)					2	
	9	デザイン思考⑤「テスト」 市場に出すことを前提とした「試作」をプレゼンテーションし、クラス全員からの意見を「テスト」とし、グループで共有する					2	
	10	エアライン業界での「課題」をデザイン思考で考える3 「沖縄・リゾート×航空」:地域課題の解決 観光と航空の結びつきにフォーカスしたテーマです。 指定のテーマ3案からグループごとに話し合い課題を決定。 デザイン思考①「共感」について考える					2	
	11	デザイン思考②「問題提起」(課題の本質)について考える デザイン思考③「創造」(課題可決のためのアイデア出し) デザイン思考④「試作」(プロトタイプ)					2	
	12	デザイン思考⑤「テスト」 市場に出すことを前提とした「試作」をプレゼンテーションし、クラス全員からの意見を「テスト」とし、グループで共有する					2	
	13	今まで出た9つの課題の中で「別の課題解決方法があるのでは?」「この方法の方がもっと楽しいのでは?」といった視点でグループで取り組みたいテーマを再定義し取り組む ※グループの話し合いによって別の課題に取り組むのも可とする。 デザイン思考①「共感」について考える					2	
	14	デザイン思考②「問題提起」(課題の本質)について考える デザイン思考③「創造」(課題可決のためのアイデア出し) デザイン思考④「試作」(プロトタイプ)					2	
	15	デザイン思考⑤「テスト」 市場に出すことを前提とした「試作」をプレゼンテーションし、クラス全員からの意見を「テスト」とし、グループで共有する					2	
			科目単位数		2	合計時間数		30
教科書								
時間外 学習	学生クレドを意識し、授業で学び考えた自分の行動案を実践する。							
成績評価 方法	【出席率(20P)】【授業態度(20P)】【毎回の授業レポート(60P)】							
	学校基準により4段階評価とする							
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備 考					
実務経験紹介		—						